

「信頼関係」を深めるには・・・？

1 学級活動の時間

担任は「信頼関係」を深めるゲーム（実習）を購入した本から探し出し、早速学級活動の時間に実施することにした。

《学級活動の時間配分》

- 本時の説明とウォーミングアップ
（『方向あて』）……………10分
- 『目隠しジョギング』……………30分
- 本時のまとめ（振り返り）……………10分
- ※ 場所は広さが必要なため体育館を使用

『方向あて』

一人は南に向いて目隠しをし、もう一人がその人を左（右）にぐるぐる回して、止まったところで今向いている方向を当てさせる。（2人1組で、各自右回しと左回しを1回ずつ行う）

回す人は回される人の不安や安全を考えて、ふざけて行わないように配慮させる。

『目隠しジョギング』の概要

(1) グループ（男女混合で2グループ）でだ円形をつくる。一人が円の中央に立ち、たどりつく相手を指名する。タオルで目隠しをし、その場でぐるぐる回る。

次にゆっくりまたは早足で円内を歩き、周囲の者に方向を修正してもらいながら目標人物にたどりつく。（人数によって間隔は加減する）

- (2) 次々に代わって全員が行う。（順番は出席番号順、指名された者が次に行くなど、事前に自分たちで決めておく）
- (3) 終了後、2人1組になり一方が目隠しをし、目隠しをしていない人に手を引いてもらい体育館内を3分間歩く。（交替し、相互に行う）
- (4) 目隠しされたときの気持ち、目隠しをした人を援助したときの気持ちを、まず個人で、次にペアで振り返る。
- (5) 最後に、全体で振り返る。

2 学級活動の様子

《目隠しジョギングの場面》

ヒデオ：タケシ、右、右。
タケシ：本当に右？（足が動かない）
ハルオ：大丈夫！僕を信じなさい。
一同：（爆笑）
タケシ：わかった！（そろそろ歩き出す）



カズコ：あと、5メートルよ。
タケシ：（少し早足になる）
マナブ：やったね。（タケシの手をとる）
タケシ：（ほっとした様子で、目隠しをはずし輪にもどる）